

2024 年 5 月 10 日

コーチ研修制度改定ポイント

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
スポーツプログラム委員会監修

目次

- 1、はじめに
- 2、改定のポイント
- 3、コーチ研修制度改定の概要
- 4、コーチクリニック申請から実施報告まで
- 5、CC 申請について
- 6、コーチ研修システム&資格システム
(付録)
- 【書式 A】コーチクリニック(競技)_個人情報取得同意書(別添:同書式原本)

1、はじめに

スペシャルオリンピックスにおける「コーチ」は、誰しもがボランティアとして参加することができる一方で、たいへん重要な役割を担っています。それは、スペシャルオリンピックスのコーチには、単にスポーツのコーチング能力だけでなく、知的障害のあるアスリートに対する幅広い知識と深い理解、責任も必要だからです。そのため、これまでもコーチクリニック等のコーチ研修の場が設けられてきました。

日本国内のスペシャルオリンピックス活動は 25 年を超え、幅広い年齢や障害程度、競技能力のアスリートが参加する活動となってきました。このようなアスリートの変化に対応し、さらなる活動の充実を図るためには、コーチの拡充が求められます。また、近年のコーチの動向をみると、約 1 割が新規登録のコーチで、残りの 9 割が既存のコーチとなっています。そのため、大多数を占める既存のコーチに対して、新たな気づきや学びを得られるような仕組みを作ることが必要と考えられます。

そこで、これまでのコーチ研修制度をベースにし、部分的な改定によって、コーチ研修制度を前に進めることにしました。ですから、コーチ研修制度の実施方法や手順は変わりますが、その目標(ゴール)はこれまでと同じです。

【コーチ研修制度の目標】

- ① スペシャルオリンピックスの使命を推し進める
- ② アスリートに可能な限り安全かつ効果的なトレーニングを提供する
- ③ コーチたちのトレーニング及びコーチングの技術を高める
- ④ コーチたちが常に最新のルールとトレーニング技術に通じているようにする
- ⑤ プログラム及びコーチがトレーニングの中で柔軟性を持てるようにする
- ⑥ 世界を通じたコーチングの一貫性を図る
- ⑦ スポーツ及びプログラムの信頼性を示す
- ⑧ 障害のある人たちへの理解を深め、どの分野でどの程度の援助が必要かを考える

2、改定のポイント

(1) コーチの経験に応じた学びの提供

認定コーチの新規登録時と、更新時の要件を分けることで、コーチの経験の有無に応じた段階的な学びを提供します。これからコーチになろうとする方(新規登録希望者)には、スペシャルオリンピックスの活動の中でコーチングするための導入として、基本的な内容を学んでいただきます。一方、コーチ経験のある方に対しては、より広く、より深い学びを得られるような研修を提供します。

(2) 研修を受けることができる機会の増加

オンライン型の研修を取り入れることで、個人レベルで自由にどこからでも参加できる研修を増やします。これまでのコーチクリニックでは、地区組織で開催日程をまとめ、特定の場所に集まって受講する必要がありました。オンライン型の研修では、どこからでも参加することができ、遠方の会場へ移動する必要がなくなります。また、オンデマンド形式(動画視聴やオンラインフォームへの回答)の研修では、巻き戻しをしたり、繰り返して見直したりすることもできるため、自分のペースで受講することも可能になります。(すべてがオンライン型の研修に代わるわけではありません)

※オンデマンド型のイメージ



オンデマンド形式とは

オンデマンド形式の研修とは、研修内容を配信し、受講者それぞれが、それぞれのペースで学ぶことができる研修形態です。受講者が任意の時間や場所でできることや、繰り返し学べることの利点があります。

(3) 多様な学びの提供

コーチ経験のある方を対象にした研修の中にはテーマを多数設定した研修を設け、その中から地区組織やコーチ自身が学びたいテーマを選択することが可能になります。それらの研修は、日頃の活動での課題やニーズを解決するための糸口となることを目指しています。(テーマは改めて公表します。)

3、コーチ研修制度改定の概要

【1】コーチクリニック 新規認定コーチ

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録希望を申請することができる。

要件	①コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解)	②コーチクリニック(競技)	
目的	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動を始め る方が、安全で楽しく、充実したスポーツプログラ ムを提供できるようになるために、スペシャルオリ ンピックスの活動の目的や独自性、ルールを正しく 理解することや、また、知的障害のあるアスリート の特性やそれに応じた対応方法を学ぶことを目的 とする。	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動を始め る方が、安全で楽しく、充実したスポーツプログラムを提供できるよう になるために、当該競技への理解を深めることや、当該競技 におけるスペシャルオリンピックスのスポーツルールや競技 会の基本的な特徴を学ぶことを目的とする。	
対象	コーチとして活動することを希望する方 (初めてコーチクリニックを受講する方)	当該競技でコーチとして活動することを希望する方 (当該競技で初めてコーチクリニックを受講する方)	
実施方法	オンデマンド型(オンラインフォーム)	【座学】(※1) オンデマンド型(YouTube、理 解度チェック)	【実技】 対面型(※1)
受講方法	個人型・集合型	個人型・集合型	集合型
時間	計 100 分(50 分 & 50 分)	45-60 分(※2)	90-120 分
講師	スポーツプログラム委員会(研修部門)	競技部会	トレーナー、トレーナー候補 (NT・LT・ST)
講師手配			コーディネーター
資料	オンラインフォームを基にした配布用スライド	投影用スライドを基にした動 画(YouTube)配布用スライド	※ 競技ごとに、使用する 資料 (ルールブックや競 技別資料など)が異なりま す。 ※ 担当トレーナーと地区 組織にて打ち合わせの上、 ご準備ください。
費用負担			SON:講師交通費、宿泊付 バック料金、用具輸送費 地区:講師宿泊費、会場 費、通信費、印刷代、備品 代等
③実働経験 当該競技プログラムに、10 時間(5 回)以上コーチとして参加すること。			

※1 一部の競技等に関し、オンライン型(リアルタイム:Zoom)で実施する。

※2 ユニファイドスポーツについてもオンデマンド型とする。

【特記事項】

- ・認定コーチ管理は、セールスフォースによるデータベース管理のみとする。(認定コーチ証の発行(更新シール含む)は、2021 年4月配布分をもって終了)
- ・コーチクリニック(GOA)は、オンデマンド型への移行に伴い、2024 年 1 月以降は修了証の発行を行わない。受講完了メールを修了証の代わりとする。なお、受講者の一覧は、年末 12 月上旬を目途にSONより、地区事務局に受講者リストの配信を行う。

【コーチクリニック(ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解) 補足説明】

- ・コーチクリニック(GOA)はオンデマンド化に伴い、対面型では開催しない。しかし、本研修制度および資格認定・更新に関与しない研修については、地区組織の主催によって開催することを妨げない(開催費用、交通費等は地区組織負担)。なお、SON トレーナーを招へいする場合には、各ブロックのコーディネーターにトレーナーの推薦を依頼すること。(セールスフォースでの申請の必要はない)

【コーチクリニック(競技) 補足説明】

- ・座学(オンデマンド型)を受講後、実技(対面型)を受講することとし、必ず両方受講することとする。
なお、座学は実技受講前 1 か月以内に受講することとする。
- ・各競技の座学(オンデマンド型)では、動画(youtube)視聴と理解度チェックの回答が必要である。
- ・各競技の座学動画は、SON ホームページリソースページ「コーチ研修」⇒「コーチクリニック」⇒「競技オンデマンド動画」に記載のリンクより視聴できる。理解度チェックは、各動画(youtube)の概要欄に記載されているリンクから回答できる。座学受講には必ずメールアドレスが必要である。
- ・座学の受講証明は、理解度チェック後に送信される回答メールを証明とする。回答メールの紛失などによる再配信は原則対応しない。(紛失した場合は再度理解度チェックを受講すること)
- ・実技の中で座学に関する質疑応答や補足を行うことも可能とする(座学は対面型では実施しない)。
- ・CCへのトレーナー派遣は原則ブロック内とする。当該競技を担当できるトレーナーがブロック内に在籍していない場合に限り、コーディネーターより、「トレーナーブロック外派遣理由書」の提出することで、派遣を検討する。
- ・ブロック内に当該競技を担当できるトレーナーが在籍しているが、日程上の理由で派遣が難しい場合は、開催日程を再調整することとする。
- ・認定コーチも受講可能である。ただし、当該競技でコーチとして活動を始め方(当該競技で初めてコーチクリニックを受講する方)を含まない場合はコーチクリニックを開催できない(初受講者の最少受講人数 5 名)。あくまで、コーチクリニックは当該競技において初めてコーチクリニックを受講する方を対象とした研修会である。
- ・すでに認定コーチである方で、新たに競技を追加する場合は、その競技のコーチクリニックを受講し、実働経験を経て、地区事務局へ「認定コーチ新規競技追加申請書」を提出する。コーチクリニック(GOA)を再受講する必要はない。なお、新競技追加については、セールスフォースの認定コーチデータベースで追加を行うこと。

・コーディネーター一覧（2026 年 3 月 31 日まで）

ブロック	コーディネーター名	所属地区
北海道・北海道	細谷 一博	SON・北海道
	井上 圭子	SON・山形
関東	渡邊 光春	SON・千葉
	小瀬村 良史	SON・神奈川
東海・北信越	皆木 伸介	SON・新潟
	松田 則雄	SON・愛知
近畿	菊 雅章	SON・滋賀
	田崎 幾美	SON・兵庫
中国・四国	妹尾 千恵子	SON・岡山
	宮本 恵理	SON・広島
	田所 健作	SON・徳島
九州	宮脇 美歩	SON・鹿児島
	橋本 和彦	SON・熊本

【2】認定コーチ(更新)

以下の①～③すべてを満たすことで、認定コーチ登録更新を申請することができます。

	①更新講習	②コーチクリニック(競技) 座学のみ
目的	スペシャルオリンピックスでコーチとして活動をしている方が、より良いスポーツプログラムを提供できるようになるために、スペシャルオリンピックスについて更なる理解を深めることや、最新の情報を得ることを目的とする。	当該競技への理解を深めることや、当該競技におけるスペシャルオリンピックスのスポーツルールや競技会の基本的な特徴を再確認することを目的とする。
対象	認定コーチ	認定コーチ
実施方法	オンデマンド型(オンラインフォーム)	【座学】のみ ※1 ※2 オンデマンド型(YouTube、理解度チェック)
受講方法	個人型・集合型	個人型・集合型
時間	60 分	
③実働経験 当該競技プログラムに、直近 4 年間で 10 時間(5 回)以上コーチとして参加すること。		

※1 一部の競技等に関し、オンライン型(リアルタイム:Zoom)で実施する。

※2 ユニファイドスポーツについてもオンデマンド型とする。

【更新講習 補足説明】

・更新講習はオンデマンド型のみとする。

- ・認定コーチ資格を有するアスリートの中で、コーチとしての活動を継続することを希望する方は、受講対象として含まれる。
- ・認定コーチ有資格者以外は、受講対象として含まない。
- ・コーチクリニック(更新講習)は、オンデマンド型への移行に伴い、2024 年 1 月以降は修了証の発行を行わない。受講完了メールが修了証の代わりとする。なお、受講者の一覧は、年末 12 月上旬を目途にSONより、地区事務局に受講者リストの配信を行う。・2024年度より、更新講習の受講は、更新年(1年間)に必ず受講すること。

【コーチクリニック(競技) 補足説明】

- ・更新時は、競技座学(オンデマンド型)の受講のみとする。実技の受講は不要である。
- ・各競技の座学(オンデマンド型)では、動画(youtube)視聴と理解度チェックの回答が必要である。
- ・各競技の座学動画は、SON ホームページリソースページ「コーチ研修」⇒「コーチクリニック」⇒「競技オンデマンド動画」に記載のリンクより視聴できる。理解度チェックは、各動画(youtube)の概要欄に記載されているリンクから回答できる。座学受講には**必ずメールアドレスが必要**である。
- ・座学の受講証明は、理解度チェック後に送信される回答メールを証明とする。回答メールの紛失などによる再配信は原則対応しない。(紛失した場合は再度理解度チェックを受講すること)
- ・2024年度より、更新のためのコーチクリニック(競技)の座学受講は、更新年(1年間)に必ず受講すること。
- ・MATP・体操競技に限り、上記①および③を満たすことで、認定コーチ登録更新を申請することができる。

・競技対面の修了証について、下記 URL よりダウンロードを行い修了者に配布すること。

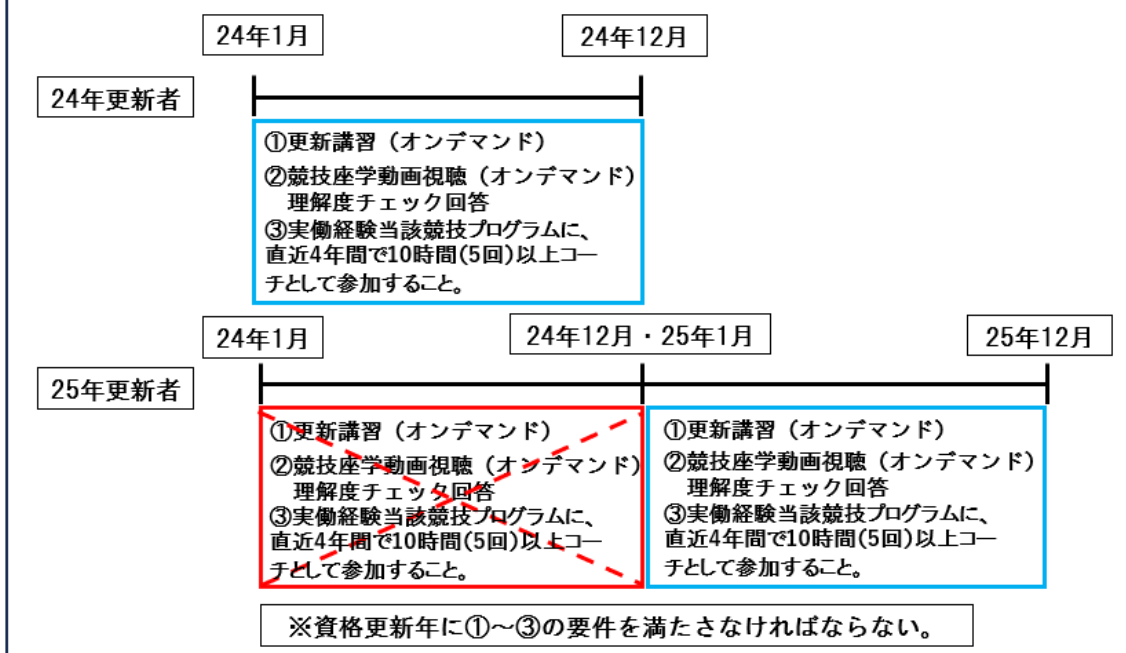
URL : <https://www.dropbox.com/scl/fo/w4j6bmevmtmjxrri6tndp/h?rlkey=emon91odgkdcfeo3onjb9zcz3&st=gzoygg41&dl=0>

【コーチアカデミー、認定コーチ研修会 補足説明】

・現在準備中(開始時期未定)

- ・2024 年度より、認定コーチの更新要件には含めず、新たに開催方法を検討する。

認定コーチ資格 更新フロー図



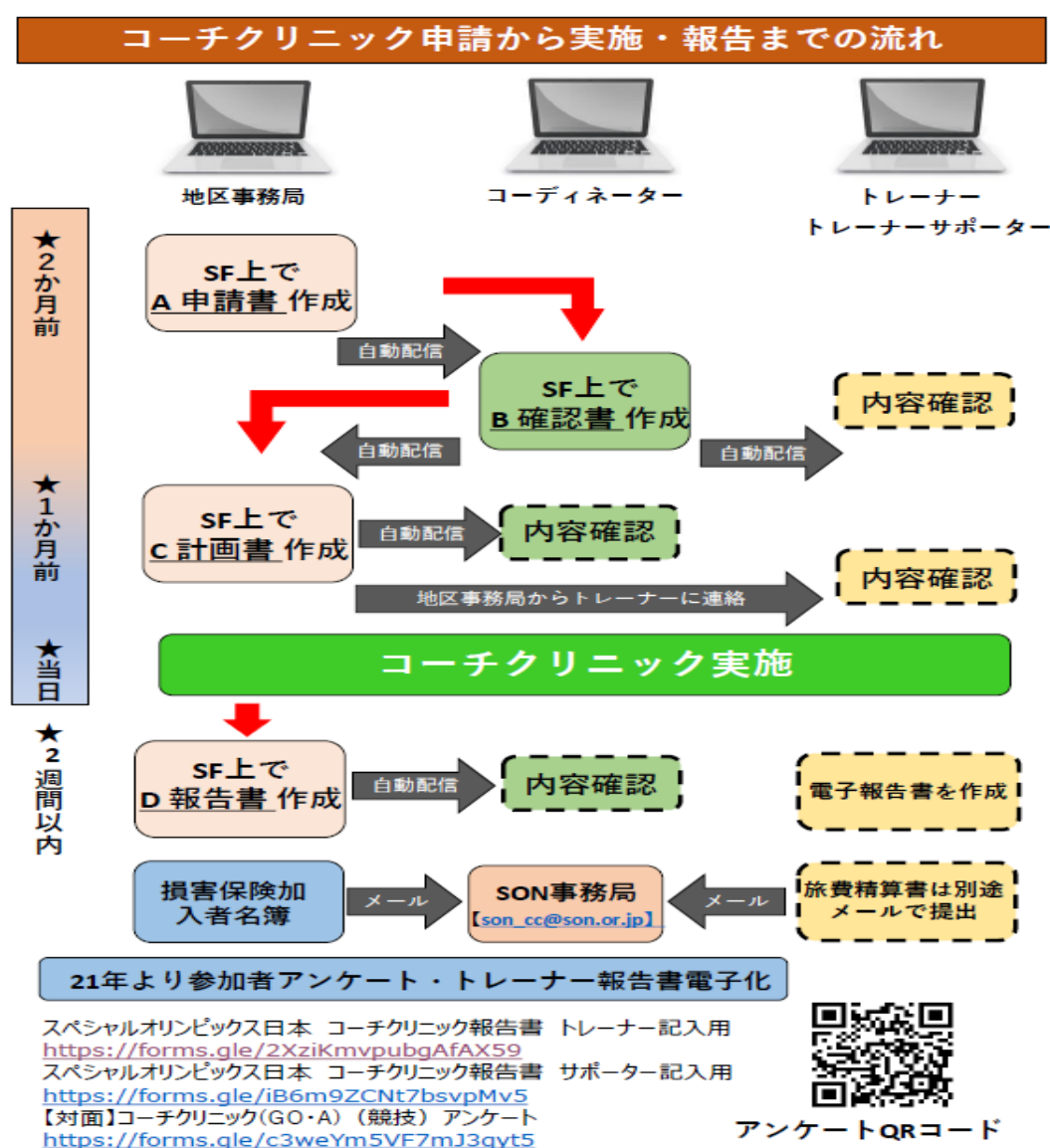
2013 年以前に認定コーチを取得「-12-」「-13-」⇒2024 年末更新
 2013 年末までの活動で認定コーチを取得「-14-」⇒2025 年末更新
 2014 年末までの活動で認定コーチを取得「-15-」⇒2026 年末更新
 2015 年末までの活動で認定コーチを取得「-16-」⇒2027 年末更新
 2016 年末までの活動で認定コーチを取得「-17-」⇒2024 年末更新
 2017 年末までの活動で認定コーチを取得「-18-」⇒2021 年末更新⇒2025 年末更新
 2018 年末までの活動で認定コーチを取得「-19-」⇒2022 年末更新⇒2026 年末更新
 2019 年末までの活動で認定コーチを取得「-20-」⇒2023 年末更新⇒2027 年末更新
 2020 年末までの活動で認定コーチを取得「-21-」⇒2024 年末更新⇒2028 年末更新
 2021 年末までの活動で認定コーチを取得「-22-」⇒2025 年末更新⇒2029 年末更新
 2022 年末までの活動で認定コーチを取得「-23-」⇒2026 年末更新⇒2030 年末更新
 2023 年末までの活動で認定コーチを取得「-24-」⇒2027 年末更新⇒2031 年末更新

4、コーチクリニック申請から実施報告まで

2024 年1月より、コーチ研修制度が改訂され、コーチクリニック(GOA)がオンデマンド化されます。セールスフォース(以下、SF)を使用した申請は、対面型のコーチクリニック(競技)のみ申請を行います。SF の書式内容も一部改定していますが SF を使用する場合は、申請から実施報告は SF 上で行います。また、2021 年よりコーチクリニック(対面)の参加者アンケート及びトレーナー、サポーター報告書の電子申請に移行しております。電子化の書類等につきましてはリソースページ(トレーナーページ)にアップしております。コーチクリニック(競技)では、実技に関して SF を使用した申請となり、座学に関してオンライン型となるため SF での申請は不要です。

(詳細は「セールスフォース CC 申請システム操作マニュアル Ver.1」を参照)

コーチクリニック申請システムは、世界的に高いシェアを誇るアメリカ発のセールスフォース CRM システムを活用し構築されています。



注1) 申請書の提出期限は、実施希望日 2 ヶ月前です

※期限を過ぎた場合、コーディネートの関係上希望日で実施できない場合がございます。

5、コーチクリニックの申請について

申請は 1 申請 1 競技とします。同日に複数競技の CC を実施する場合でも、それぞれ1つずつ申請をお願いします。

なお、CC(競技)の実技を実施する際には、書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」を印刷し、受講者から同意書の署名をもらってください。

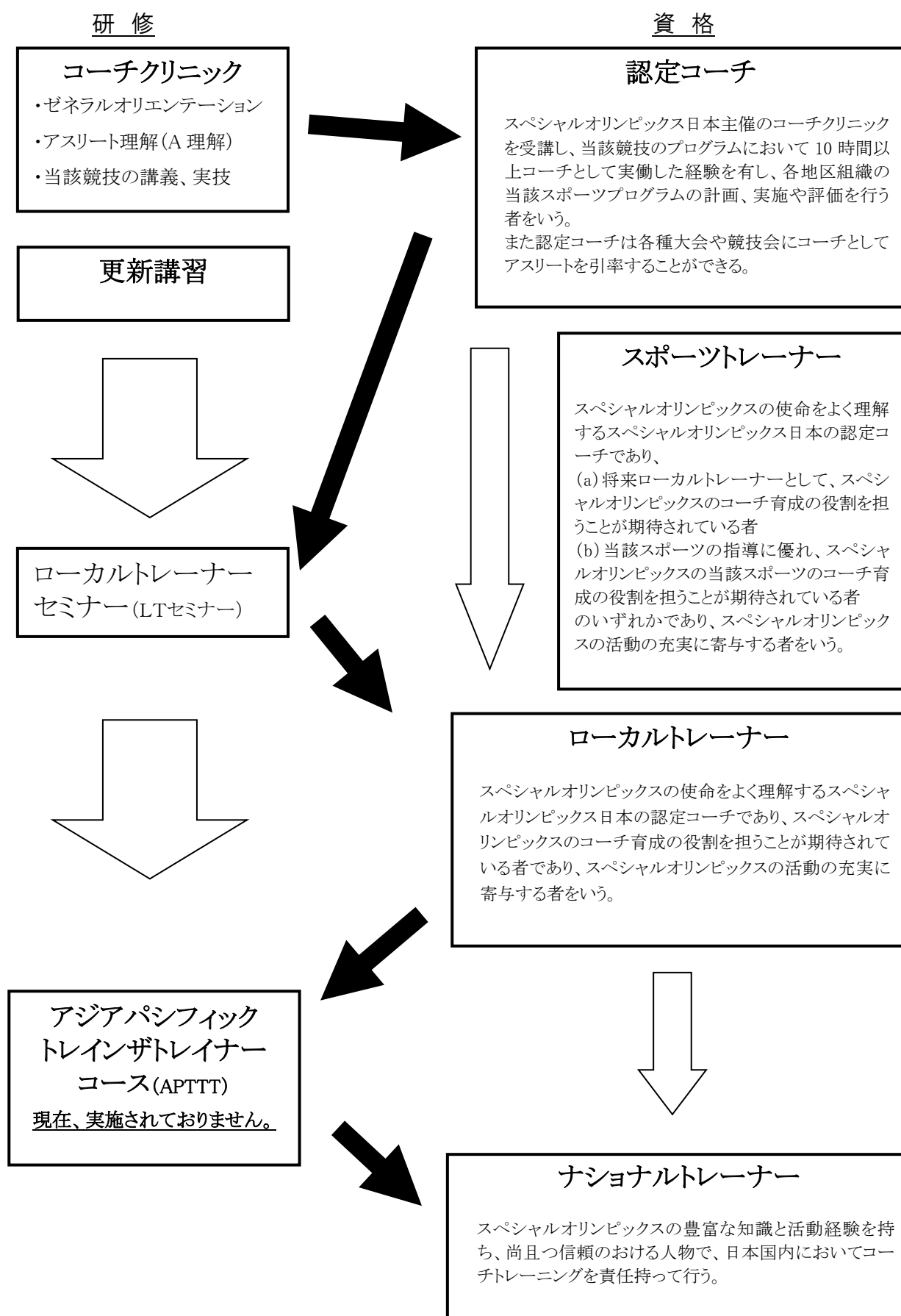
受講後、原則 3 日以内(消印有効)に書式 A「競技(対面) 個人情報取得同意書」の原本を地区事務局から SON 事務局に提出(郵送)してください。なお、当日に欠席者がいた場合は、欠席者の名前がわかるように「受講者名簿」に印を付け、同封してください。郵送はレターパックなど、必ず配達履歴がわかるものを利用してください。個人情報が含まれる書類のため、一般郵便の郵送はおやめください。

【セールスフォース 新申請書 画面】

申請書基本情報	
CC申請件名	記入例 [地区名]GOA・競技1・競技2・競技3(20160401or20160408)
申請状況	作成中
申込日	2021/04/13 [2021/04/13]
地区組織情報	
地区組織名	CC地区担当者
	TEL(CC担当者)
	FAX(CC担当者)
	E-MAIL(CC担当者)
CC実施内容	
申請はGOA or 競技	GOA
実施会場	
受講予定人数	
競技1	
1 申請 1 競技の定義より競技の選択をする。	
希望日時	
第1希望日	第2希望日
第1希望日開始時間	第2希望日開始時間
第1希望日終了時間	第2希望日終了時間
参考事項	
プログラム実施状況	競技名: * 年目
コーチクリニック実施回数	競技名コーチクリニック: * 回目
すべて記入が終わったら、いったん【保存】ボタンをクリックしてから、申請書を提出してください。	

コーチクリニック・競技について、申請競技が以前 3 つまで記入出来ましたが「1 つ」の未記入の方式に変更をしました。ご注意ください。

6、コーチ研修システム & 資格システム



【書式 A】

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本 コーチクリニック(競技対面) 個人情報取得同意書

公益財団法人スペシャルオリンピックス・日本

理事長 平岡 拓晃 殿

開 催 日	202 年 月 日	開催地区	
フリガナ			
氏 名			
住 所	〒 -		
電話番号		E-mail	

個人情報の取り扱いについて

スペシャルオリンピックス日本では、いただいた個人情報を以下の通り取扱います。取扱いにご同意いただきますようお願いいたします。

1. 個人情報の利用目的

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(以下、法人という)は、個人情報を以下の目的のために利用します。なお、提供された個人情報を適切に管理し、これ以外の目的には利用しません。

- (1)本講習会に参加する為の会議 URL の送付。
- (2)本講習会に関する、アンケート等の連絡業務。
- (3)所属地区組織への、講習会の参加状況の共有。(共同利用)

2. 個人情報の共同利用

法人は、個人情報を以下の通り共同利用します。

- (1)SON 地区組織と共同利用すること
- (2)共同利用される個人情報の項目:名前、電話番号、メールアドレス、住所
- (3)共同して利用する者の範囲:所属するスペシャルオリンピックス日本地区組織
(地区組織の範囲は、https://www.son.or.jp/about/organization.html#localArea_list をご確認ください)
- (4)共同利用による利用目的:講習会参加履歴の確認、活動希望地区への連絡先提供
- (5)個人情報の管理責任者:公益財団法人スペシャルオリンピックス日本

その他の個人情報の取り扱いについては以下の「個人情報に関する基本方針」をご確認ください。

裏面に記載しております。必ずご確認ください。

個人情報に関する基本方針

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本(以下、法人という)は、高度情報通信社会の進展に伴う個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法に基づき、次の方針により個人情報の保護に取り組みます。

1. 利用目的の特定、利用目的による制限について

法人は、個人情報を取り扱うに当たり、その利用目的を特定します。

法人は、本人の同意を得た場合及び法令に定める場合を除き、特定された利用目的の達成に必要な範囲で個人情報を利用します。

2. 適正な取得、取得に際しての利用目的の通知について

法人は、適法かつ適正な手段により個人情報を取得します。

法人は、個人情報を取得する際には、正当な理由がある場合を除きその利用目的を明示します。

3. データ内容の正確性の確保について

法人は、利用目的の達成に必要な範囲内で、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努力します。

4. 安全管理措置について

法人は、個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じます。

5. 第三者提供の制限について

法人は、法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。

法人は、個人情報を第三者と共同利用し、又は個人情報の取扱いを第三者に委託するときには、当該第三者について厳正な調査を行い、秘密保持のため適正な指導・監督を行います。

6. 開示・訂正・追加・利用停止・消去等について

法人は、本人が自己の個人情報について開示・訂正・追加・利用停止・消去等を求める権利を有していることを確認し、これらの要求がある場合は速やかに対応します。

7. 個人情報保護規程の策定・実施・維持・改善について

法人は、この方針を実行するため、個人情報保護規程を策定し、これを法人従業者その他関係者に周知徹底させて実施し、維持し、継続的に改善します。

8. 問い合わせについて

本方針に関する問合せ、要望、苦情等を以下の窓口にて受け付け、迅速かつ適切に取り組みます。

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本事務局

TEL:03-6809-2034 / FAX:03-3436-3666 E-mail:tokyo_office@son.or.jp

20 年 月 日

署名 _____

公益財団法人 **スペシャルオリンピックス日本**

住所: 〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋 2 丁目森ビル 7 階 TEL: 03-6809-2034 FAX: 03-3436-3666

E-mail: son_cc@son.or.jp <http://www.son.or.jp>